

集計数 8/8

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	87.5%	12.5%		・適切な広さで区切られています。 ・プレイルーム内に児童が多すぎる時があるので、裏で遊ぶなどしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	37.5%	37.5%	25.0%	・十分な支援員の数を配置しています。 ・療育を強めるならもう一人欲しい。 ・休憩時、送迎時等特定の時間のみ気になる。 ・少なく感じる時もあります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	37.5%	62.5%		・段差等はありませんが、職員の声掛けにより対応出来ています。 ・段差はあるが年齢や障がいの重いお子様はお声掛け＋台を用意している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	75.0%	25.0%		・毎月全体でのミーティングを行い、目標設定と振り返りを行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	75.0%	25.0%		評価表だけでなく、保護者様からの声を別サイトにいただく様にしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12.5%	87.5%		今回が初めての為、公表を行う予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	50.0%	50.0%		実地指導が行われており、改善を行っています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	87.5%	12.5%		毎月職員向けの研修を実施し、外部への研修も積極的に参加しています。
適切な 支援	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	87.5%	12.5%		療育リストを作り、それを軸に保護者への困りごとを引き出しやすくなる様に面談を行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	87.5%	12.5%		行えています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	87.5%	12.5%		職員同士で話し合い立案を行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	62.5%	37.5%		・前回の療育を振り返りながら、毎回目標を再設定しています。 ・支援計画を見て決める。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	37.5%	62.5%		平日は療育、休日はイベント等様々な支援を通して課題に挑戦しています。

× 援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	87.5%	12.5%		基本的に集団活動を行い、課題により個別活動を行っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	75.0%	25.0%		・朝に職員間で会議を行うようにし、出来ない日は夜に終礼と合わせて行っています。 ・変更等があった場合、随時共有ラインで確認できている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	75.0%	25.0%		・終礼を行い、その日にあった事を会議録にまとめています。 ・会議録を共有ラインで適時確認できる。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	62.5%	37.5%		リトムや会議録、申し送りシートを使って記録を行い、次の会議で振り返りを行っています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100.0%			6ヶ月毎にモニタリングを行いその都度目標を変更している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	75.0%	25.0%		行えている。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	87.5%	12.5%		児発管だけではなく、対象児童をよく知っている職員も同席する様にしている。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	75.0%	25.0%		適宜学校との連携を図り、下校のタイミングや日頃の様子を密に連絡できている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	37.5%	62.5%		医療ケアが必要な児童の利用がまだない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	37.5%	62.5%		開設して間もない為、その様なケースが起きていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	50.0%	37.5%	12.5%	開設して間もない為、その様なケースが起きていない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	25.0%	62.5%	12.5%	コロナ禍のため機会を用意出来ていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		62.5%	37.5%	・コロナ禍のため機会を用意出来ていない。 ・コロナで厳しい状況。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		87.5%	12.5%	参加ができていない為、機会を見つける。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	75.0%	25.0%		リトムだけでなく、SNSや電話を通して日頃の療育の内容や成長した面を伝えている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	37.5%	62.5%		3月20日に保護者会を行っており、ペアレントトレーニングも合わせて行なった。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	87.5%	12.5%		契約時にわかりやすい例えを用いて、細かい説明を心がけている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	87.5%	12.5%		その都度連絡帳やSNS、面談等で相談を受け付けている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	75.0%	25.0%		3月20日に保護者会を開催した。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	87.5%	12.5%		苦情だけでなく、困りごとやヒヤリハットも共有を行っています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	62.5%	37.5%		毎月イベント案内を作成し、配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	87.5%	12.5%		・個人情報の同意書を用意し、それに基づき使用を行っています。 ・ファイル等をすぐに片付ける。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	87.5%	12.5%		様々な媒体を利用し、意思の疎通を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	25.0%	62.5%	12.5%	ハロウィンや勤労感謝等では地域の方々と共にイベントを行っています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	25.0%	75.0%		マニュアルを作成し、周知を行っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	75.0%	25.0%		半年に一度避難訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	87.5%	12.5%		研修機会をグループで行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	75.0%	25.0%		同意書に記名・押印を行いそこに基づいた対応を行なっています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	37.5%	62.5%		医師の指導がある場合、共有し流れを確認します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	87.5%	12.5%		作成する事ができています。